

医療法人 平和会 診療案内

吉田病院 (一般外来) 受付時間 午前8:30~11:45 午後13:30~15:30 夜間17:00~19:30

	月	火	水	木	金	土
午前診察	内科(予約外)	○	○	○	○	○
	内科(完全予約)	○	○	○	○	○※1
	整形外科(予約制)		○			○※2
	外科・大腸肛門科	○	○	○	○	○
午後診察	泌尿器科(予約制)		○			
	婦人科				○	
	健診	○	○	○	○	○
夜診	内科(完全予約)		○	○	○	
	婦人科	○				
	整形外科(予約制)		○	○		
夜診 診察・検査(予約制)		○(1-3週のみ)※3				

※1 ※2 土曜の内科と整形外科(いずれも完全予約)は5週目はありません。
※3 火曜の夜診は1・3週のみ。消化器内科の診察と胃カメラ検査。

〈眼科外来〉受付時間 午前8:40~11:45

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○(1-3週のみ)
午後(検査予約)			コンタクト(2-4週)			

〈精神神経科外来〉受付時間 午前8:30~11:45

	月	火	水	木	金	土
午前(予約制)	○	○	○	○	○	○
午後(予約制)	○	○	○	○	○	○

☎631-0818 奈良市西大寺赤田町1丁目7-1 ☎0742(45)4601

へいわ鍼灸院 施術時間 午前9:00~12:00 午後13:00~16:30 夜間17:00~19:30 ※すべて完全予約制です

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	×	○	○
午後	○	○	○	×	○	○

☎631-0818 奈良市西大寺赤田町1-4-6 ☎0742(49)9981

あやめ池診療所 受付時間 午前8:30~11:45 夜間17:00~19:15

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後					(精神)	
夜診	○				○(内科・精神科)	

☎631-0033 奈良市あやめ池南6丁目1-7 ☎0742(45)0460
※精神科は完全予約制です。

とみお診療所 受付時間 午前8:30~11:45 夜間17:00~19:15

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後		健診(予約外)	*	*		
夜診					○	

☎631-0061 奈良市三碓2丁目1-6 ☎0742(45)7480

※診察はすべて予約制です。
※当日の予約枠、急患の方の診療枠もありますのでお気軽に電話いただくか受付にてお申し出ください。
※水、午後、不定期で健診特診(要予約)。日程はお電話にてお確かめ下さい。

ならやま診療所 受付時間 午前8:40~11:30 夜間17:10~19:15

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	△
午後				健診(予約制)		
夜診	○				○	

☎631-0805 奈良市右京3丁目2-2 ☎0742(71)1000

△土曜は第4週、田中医師の恩賜期外来(完全予約制)のみです。
※婦人科の診察、検診は月水金の午前が、金曜夜間が予約優先(当日予約可)となります。

夕陽ヶ丘診療所 受付時間 午前8:30~11:45 夜間17:30~19:45

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
夜診						○

☎636-0801 生駒郡三郷町夕陽ヶ丘1-40 ☎0745(72)9490

いごま駅前クリニック 受付時間 午前8:30~11:45 午後13:30~15:30 夜間17:00~19:15

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後		心療内科				
夜診		○				○

☎630-0256 生駒市本町7-10 ☎0743(71)7222 ※心療内科は予約制

※水曜午前の予約検査は胃カメラ、腹部エコー(予約制)です。

きたまちクリニック 受付時間 午前9:00~12:30 午後13:30~16:00 夜間17:30~20:00

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	○					
夜診						○

☎631-0817 西大寺北町4丁目4-1 ☎0742(48)8255

※きたまちクリニックは完全予約制です

△印は土曜については電話等でお問合せ下さい。

ウキウキ!がんたん!クッキング

第11回 大学いも 秋の風物詩♪ 油であげない=がんたん!

秋といえばサツマイモ! ホクホクおいしいおやつが簡単に作れます

油であげず、鍋でぐつぐつ煮ることもなくフライパンひとつでハイ!できあがり!油は、あればキャノーラ油がおすすめ。サラダ油でも大丈夫です☆



- 【材料】
- ・さつまいも(2分の1)
 - ・水
 - ・黒ごま(スプーン1)
 - ・キャノーラ油
 - ・たれ(みりん大さじ2・水大さじ2・砂糖大さじ山盛り2・しょうゆ2滴)

- 【道具・食器】
- ・おおさじ
 - ・小皿
 - ・ポウル&ざる
 - ・包丁&まな板
 - ・コンロ&フライパン
 - ・さいばし
 - ・スプーン

- 【作り方】
- ・さつまいもを、乱切りで、一口サイズに切る

- ・切ったさつまいもを、ポウルに入れ、水にひたしアクを抜く(5分くらい)
- ・その間にたれを作る
- ・さつまいもを、ざるにあげ、水を切る
- ・コンロにフライパンをおき、火をつけ、油を入れ、いもを入れて、いため【弱火】
- ・いもに焦げ目がついてきたら、たれを入れ、からめながらいための【弱火】
- ・たれがからまってきたら、ごまを加え、すこしまぜて火をとめる!

☆できあがり☆



医師をめざす高校生 ご家族の皆様へ

冬休み「一日医師体験」 の参加を募集します

吉田病院では、毎年、春・夏・冬の休み期間に「高校生1日医師体験」を開催しています。毎回、医療現場の見学、血圧測定、リハビリや事務などの多職種体験、医師との懇談などをしてもらい、参加者からも「患者さんに対する接し方や考え方が印象に残った」などの感想が寄せられています。冬休みの12月下旬に開催する予定で、日程は希望に応じて調整しますので、ぜひご参加ください。

11月19日には、医学部受験を想定した「模擬面接」も開催します。本番の面接試験に役立つと思いますので、ぜひご参加ください。



夏の医師体験の様子。患者さんに血圧測定をさせていただきました

お問い合わせ
吉田病院医局事務課まで
TEL: 0742-45-4601 (内線215)
FAX: 0742-45-9382
E-Mail: ikyokujimu@heiwakai.or.jp

笑顔 つながる認知症ケア④

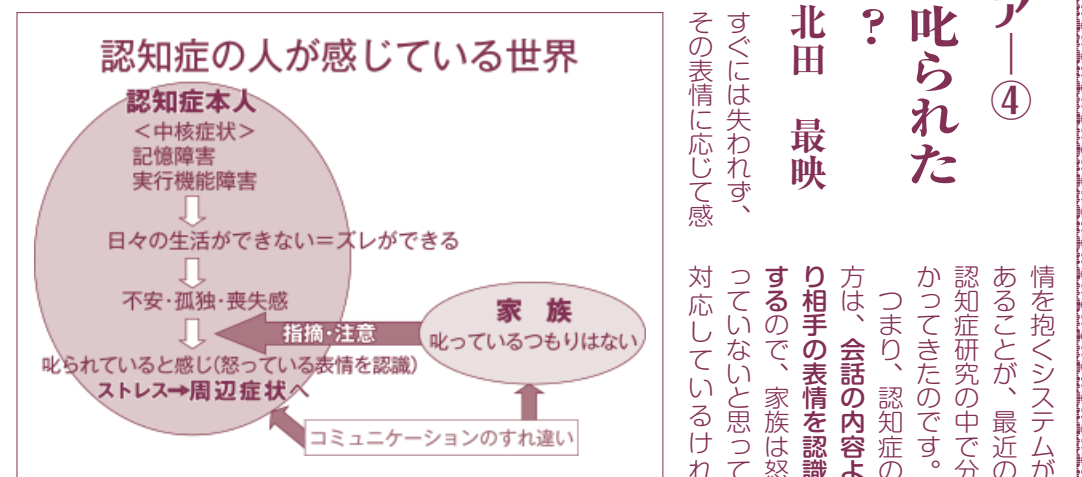
叱つてないのに、叱られたと感じるのはなぜ?

前回、認知症の症状の「周辺症状」のことについて書かせていただきました。今回は認知症の方を理解すると、おのずと接し方がかわってくることをお話したいと思います。

認知症の方は、「中核症状」という症状があるため、つじつまのよくないことを覚えられなかったり(短期記憶障害)、段取りよく行動ができなったり(実行機能障害)します。それを家族の方が叱ることを覚えています。

叱つていないのに叱られている感じがする、指摘や注意を要する、認知症の方は叱られていると感じてストレスとなり、「周辺症状」が出現したりします。

なぜ、家族の方は叱つていないのに叱られている感じがするのでしょうか? それは、脳の中で、認知症という病気のため短期記憶ができにくくなっている現状がありますが、視覚から入った相手の表情を認識する機能は



また、認知症の方は、会話の内容を記憶しなくなっているため、本音が指摘や注意をすることができず、出来ることができていないことにより、自信がなくなったり、対応が難しくなったりすることがあります。早期発見、早期治療が重要であることを書かせていただきました。

また、認知症の方は、会話の内容を記憶しなくなっているため、本音が指摘や注意をすることができず、出来ることができていないことにより、自信がなくなったり、対応が難しくなったりすることがあります。早期発見、早期治療が重要であることを書かせていただきました。

精神科病棟新築リニューアルに向けて 看護職員大募集(看護師・准看護師)

お知り合いの看護師さんをご紹介ください

いよいよオープンに向けて看護師確保に取り組んでいます。職員と友の会のみなさまの力で成功させましょう。看護部募集の横断看板が10月初旬にお目見えします。伏見鍼灸院の2階バラндаですので電車から見えます。

ご紹介くださった方にお礼をさせていただきます。医療法人平和会 吉田病院(312床) 診療所6ヶ所 訪問看護3ヶ所 その他 奨学金制度あり

吉田病院整備事業計画2011 建設協力債の到達

来年、2012年竣工までの期間、ご協力を呼びかけています。
10月1日現在
707件 372,778,603円

建設協力債にご協力ください!

【事業内容】新精神科病棟の建設・病院内敷地整備・障害者福祉サービス事業所「ハイツ・リベルテ」の移転建築

【種類】

1. A型(無利息) 5年満期(一口1万円)
2. B型(有利息) 3年満期 年1%(一口1万円:一世帯あたり500万円を上限)
3. 募金



リベルテの外観

リベルテでカフェ、始めます

こんにちは。障がい福祉サービス事業所リベルテです。私たちは障がいを持っていても前向きに社会で生きていくための様々な活動をしてあります。これまで吉田病院の敷地内に建物がありました。今年6月に新病棟建設のために病院の南側に新築移転いたしました。移転に伴い「リベルテ」をどんな場所にしたか?というミーティングをする中で、「働く場所がほしい」「誰かから支援されるだけでなく誰かの役に立ちたい」との声が聞かれました。そこで検討を進める中で「カフェ」を開



いてみようという計画が持ち上がりました。このカフェを通じて、地域と人を繋ぐ架け橋になれたらと考えています。障がいを抱える人、人との繋がりを失いがちな人、そのことは障がいを抱えている人だけではなく、高齢者の孤独死、引きこもり等々、繋がりが絶たれて苦しんでいる状況はたくさんあります。だからその地域で人と人が繋がる場を作り出せたらと、そして私たちがそれに少しでも役に立てればと、大それた「妄想」を抱えています。やまゆすのサービスや地域の

方への配慮を受けるだけになってしまったり、少しでも地域に貢献できるよう、みんなで力を合わせたと思っています。

現在、開店に向けて、コーヒ専門店「元店長さん」からコーヒや紅茶の入れ方や接客のレッスンを受けたリベルテで、ドリンク作りやサンドイッチなど、軽食の試作に取り組んであります。開店は12月上旬をめざしております。ぜひともご来店ください。お待ちしております。

「身近に考えたいメンタルヘルス その⑤」

吉田病院 精神科リハビリ科 精神保健福祉士 野原 潤

ところが大学入学後、父親が脳梗塞で倒れ、定年を前に退職となり、Dさんの生活設計は崩れました。アルバイトで学費をかせぎ、何とか卒業のめどは立ちました。しかし、いざ就職活動に入り自分の目標を考えた時、自分はいったい何をしたいのか?とふと迷った。父が転勤で小中学校は5回転校しました。小学校時代は大人しい方でしたが、中学校では一転してスポーツに自覚が、日増しにストラス。県大会にも出場するなど活躍して人気者になりました。交友関係も良好でしたが、Dさんにとって不満だったのは家庭環境でした。仕事一本で家庭を顧みない父親。自分を全く否定せず何でも受け入れる母親。小学校高学年からいじめに遭って不登校がちな妹。高校入学後は、大学に入ってから早く家を出ようと考えていたDさん。病と診断されて通院と服薬治療が始まりました。

休養入院となったDさんに主治医とソーシャルワーカーが相談して、単身生活を勧めました。同時に障害年金を申請し、残っていた預金を取り崩しながら、ソーシャルワーカーも援助してDさんは単身生活を始めました。幸い薬物の調整もうまく行き、病状もコントロールできたので、半年して高年齢者の介護施設でボランティアを始めました。高齢者介護を通して、自分の生き方についてゆくりと考えることが出来るようになった。と最近になってDさんは話してくれました。さらに半年後、ボランティア先の紹介で、関連の介護事業所で週3、4日のパート事務として働いています。

様々な要素がDさんを追い詰めていたが、自分ひとりで背を押す、ような支援の大切さを教えられた方でした。